

沖縄地方の2020年12月の月間日照時間が過去最少

2020年12月の沖縄地方の月間日照時間は地域平均平年比* が37%となり、12月としては統計を開始した1946年以降最も少ない値を更新しました。

1. 沖縄地方の地域平均月間日照時間の少ない方からの順位

順位	年	地域平均月間日照時間 平年比 (%)
1	2020	37
2	1974	43
3	1952	44
4	2011	46
5	1947	46

2. 沖縄県内の各地点における2020年12月の月間日照時間

観測地点	月間日照時間 (時間)	平年値 (時間)	平年比 (%)	統計開始以降の 少ない方からの順位 (10位以内)	12月としてのこれまでの最少		統計開始年
					月間日照時間 (時間)	年	
那覇	45.9	115.6	40	2	41.4	1974	1900
名護	46.0	118.1	39	2	42.4	1974	1966
久米島	37.1	100.4	37	2	29.0	1974	1958
南大東島	71.4	122.8	58	7	45.8	1971	1947
宮古島	35.8	101.3	35	2	15.6	1944	1938
石垣島	37.4	100.7	37	2	28.8	1944	1899
西表島	32.1	75.4	43	2	29.3	2011	1958
与那国島	24.9	64.7	38	2	12.4	2011	1957

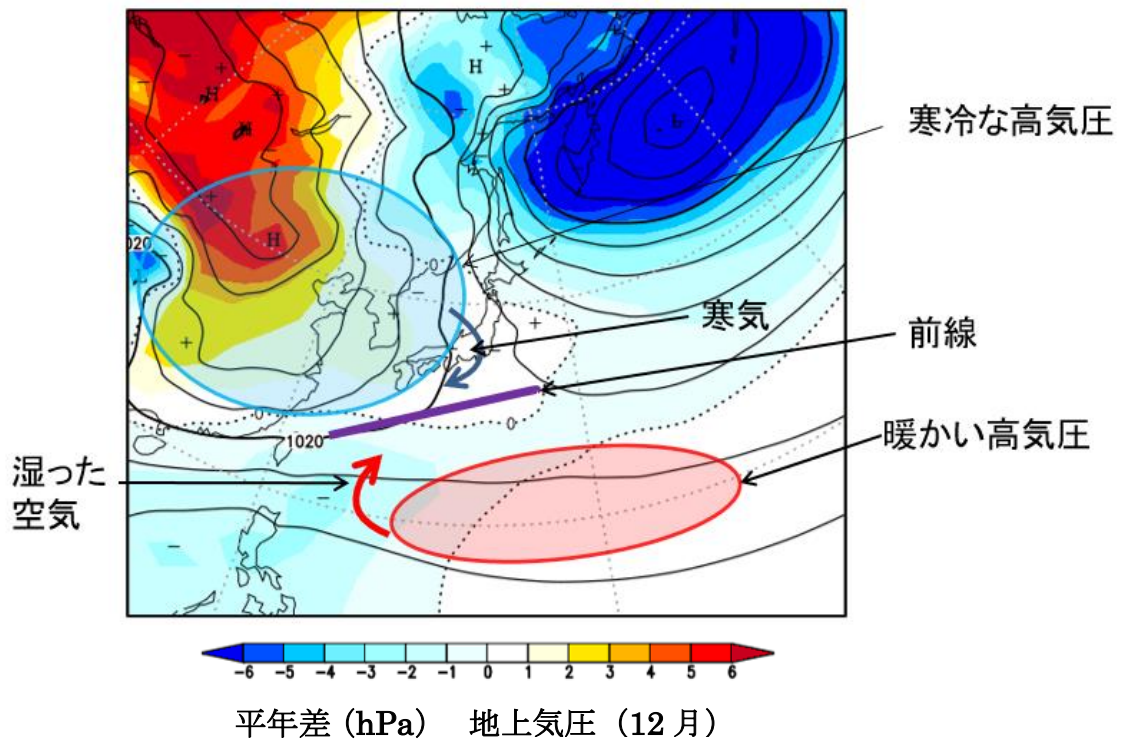
平年値の統計期間は、1981～2010年

* 沖縄地方における地域平均平年比は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における気象要素の平年比を5地点平均することにより算出しています。

いのちとくらしをまもる
防災減災

3. 日照時間が少なくなった要因

寒冷な高気圧（シベリア高気圧）とフィリピンの東の暖かい高気圧（太平洋高気圧）がいずれも平年より強く、沖縄・奄美から日本の南にかけては二つの高気圧に挟まれた前線帯となった。南からの湿った空気が入り、前線の活動が活発となることがあった。また、シベリア高気圧の張り出しに伴い、寒気が流れ込んだことにより雲が広がりやすい日があったことから曇りや雨の日が多く、日照時間が少なくなった。



いのちとくらしをまもる
防災減災

アメダス地点の2020年12月の月間日照時間

観測地点	月間日照時間 (時間)	平年値 (時間)	平年比 (%)
伊是名	45.4	109.3	42
奥	29.9	90.3	33
宮城島	42.0	//	//
渡嘉敷	40.8	111.7	37
糸数	45.5	122.7	37
伊原間	24.4	85.2	29
大原	46.7	105.4	44
波照間	44.4	107.9	41

- ・値は速報値であるため修正されることがあります。
- ・平年値の統計期間は1981～2010年です。
- ・統計期間が10年以上の地点について掲載しています。
- ・宮城島は統計期間が短いため平年値はありません。

月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/tenko/tenko.html>

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/tenko/nougyo.html>

問合せ先：沖縄气象台 地球環境・海洋課 担当 砂川・玉城
電話：098-918-4012 FAX：098-833-4292